

作成日 2020.09.28

「当院における術後せん妄発症患者の術中リスク要因の実態調査～手術看護師視点から～」
に対する看護研究へご協力をお願い

研究責任者名：関西電力病院 中央手術室 小野 千鶴

〈対象となる方〉

関西電力病院で2019年4月～2020年3月までの全身麻酔で手術を受けた中で、DST介入があった患者さま

〈意義・目的〉

今年度から入院患者さま全員に対して、せん妄発症予防に関する取り組みを行っています。ハイリスク要因とされている項目の中に全身麻酔の手術後又はその予定があることが挙げられており、病棟では予防介入が開始されています。近年、全身麻酔の手術件数は増加傾向にあり、高齢化や認知症の有無に関わらずせん妄予防ケアが必要です。また、周術期においてせん妄を引き起こす要因は多数あると言われていますが、手術中に焦点を当て調査を行うことで、どのような要因が術後せん妄を発症しやすいのか調査し、当院での傾向や因子を明らかにしたいと考え、本研究に取り組もうと思いました。せん妄予防ケアの有用性は先行研究（他院）で明らかにされていますが、手術室からのせん妄発症の予測と、病棟へのアプローチや連携に関しての先行研究は少ない現状です。

このことを検討された研究は存在しません。よって、本研究の実施には意義があるものと考えられます。

〈方法〉

本研究は、診療録（カルテ）を利用して研究を行います。臨床データとしては以下を使わせて頂き、それぞれの関連を検討させていただきます。個人を特定可能な情報は解析に用いません。

（使用する臨床データ）年齢、性別、BMI、麻酔時間、手術時間、術式、シバリング有無、麻酔薬の種類・量、覚醒後の疼痛・嘔気有無、出血量、手術体位、血液データ、尿量、INOUTバランス、バイタルサイン、ASA分類、輸血使用有無、悪性腫瘍の有無等

これらのデータは院内発表、または院外での学会、論文として発表させて頂く可能性があります。

〈個人情報の保護について〉

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりする等のご迷惑をおかけすることはありませんので、ご安心下さい。研究に臨床データや資料を提供したくない場合はお申し出いただいても不利益が生ずることはありません。患者さまからのご希望があれば、その方の情報は研究に利用しないようにしますので、次の連絡先まで申し出て下さい。

〈問い合わせ〉

〒553-0003 大阪市福島区福島2-1-7

関西電力病院 中央手術室 小野 千鶴 TEL 06-6458-5821

〈研究機関〉

関西電力病院 中央手術室